

七ヶ浜町生活支援体制整備事業「第3回協議体」

七ヶ浜町の地域支え合い活動 「ゆるやかな見守り」 ってなに？

生活支援コーディネーター 鈴木 優

前回、第2回協議体の振り返り



見守り = 監視 ?

地域住民の皆さんが、ほどよい近所付き合いの中で、声を掛けたり、気に掛けたりすることも、十分に見守りとなります。訪問して様子を伺う、定期的に地域を巡回して異変がないか確認するなど見守り活動ですが、日常生活の中で、少し気にするだけでも、ゆるやかな見守りにつながります。

気を付けなければならないのは、こうした活動を通じて、見守る人、見守られる人という監視の関係となってしまう、個人の自由や生活を阻害してしまうことです。あくまで、さりげなく、お互いに気遣い合う関係を地域でつくっていきましょう。

見守りにはどんな方法があるのか

交流の場

気になる人と直に接することなく、安否確認をしたり、生活状況を気にかける方法です。

声かけ・あいさつ

気になる人と会った時に、挨拶をしたり、声をかけたりする方法で、関係（コミュニケーション）づくりの第一歩となります。

ゆるやかな見守り

周囲からの見守り

高齢者や子育て中の方々等が集まる機会を提供し、そこで生活情報や安否確認をする方法です。

訪問

一人暮らしの高齢者等のお宅を訪問し、直接コミュニケーションを図りながら、時には相談を受けつつ、健康状態や生活状況などを把握する方法です。

ゆるやかな見守り

○ゆるやかな見守りとは・・・

地域住民の皆様や地域の様々な方々が、日々の生活などで、幅広い人を対象として「**いつもと違う**」「**何かがおかしい**」と**ちょっとした変化（異変）に気づくこと**がゆるやかな見守りです。

小学生から高齢者の方まで、あらゆる世代の方が自らの生活の中で負担のない範囲で行えるのが特徴です。

見守りのすそ野を広げていくためにも、ゆるやかな見守りは、今まで以上に重要性が高まっています。





○氏 名 七ヶ浜 花子

○年 齢 81歳

○特 徴

地区の様々な活動へ参加され、地区の中では「おせっかい」おばさんと一部では呼ばれている。

体を動かすことが好きで、よく地区のグラウンドゴルフに参加している。自宅にいない時は中央公民館のサークル活動や地区の仲良しな方々とお茶飲み会をしている。

とてもキレイ好きな方で七ヶ浜さんの身なり、ご自宅の庭などもはいつも綺麗にされている。

しかし、ここ最近の様子だと、なんだか元気がなく、自宅にすることが多くなり、ご近所の方から会話が噛み合わないといった話がでている・・・。

協議体委員の皆さんが感じた部分

車を運転するか？
車が駐車場にあるか？

家族構成は？
➡一人暮らしの設定

買い物どうしてる？
部屋の片づけ、ゴミ出しどうしている？

家族が気づかない・・・。
近所の方がワンポイント
アドバイス！！

食事食べれてる？
眠れている？
➡周りの人を巻き込まなくてはいけない。
※区長、民生委員、専門職、関係機関等

ご近所でも通じ合わない人がいたりする・・・。
深入りできない・・・。

服装の乱れ

認知機能の低下？
うつ傾向あるかな？

今現在、グラウンドゴルフ参加しているの？参加しなくなった日は？仲間に聞く

協議体委員の皆さんが感じた部分

お茶飲み仲間を確認してみる。
いつから参加しなくなった。

人のいうことを聞かない。
自分で一人でできる？
頑固？

身内、親戚の方がどうかかわっているか？
近所の人はどうかかわっているのか？
➡ 話をまとめて介護？医療？

ゴミ出し問題、分別ができない
➡どう対処したらいいのか。
➡家族にいうと、本人との関係性が悪化するのでは・・・心配。

他人が入る限界・・・

対象者に対しての声のかけ方



七ヶ浜町の見守りの目を広げていく手法について 〈協議体委員〉

チラシを出して終わりではない。
七ヶ浜町の団体、サロン活動等
への説明会

「作り手の思いを！」

自然体で情報が入ってくる仕組みづくり〈集いの場を活用〉
サロンの充実

見守りを既存に行っている団体
へおんぶにだっこではいけない。

シンボル＝基本方針があるとい
い。
※協議体でもシンボリックな活動
を実施してみても面白い。

見守り＝子供、高齢者
若い世代に対しての見守り、対
処法
親が亡くなったとき、地域との
つながりがない。。。
地域では心配。

○こんにちは。
➡ こんぬずわ。
○おはよう
➡ おはよがす
○こんばんは
➡ おばんでがす。
○調子どう？
➡ あんべなじよな
のすか？

七ヶ浜町の見守りの目を広げていく手法について 〈協議体委員〉

関心をもってもらうためのデザイン
とシリーズもの！！

各地区の集会、集まりでゆるやかな
見守りの周知。
長い目で見ていく必要がある。



見守りで・・・

「ん？」 「おやっ？」 「あれっ？」 と思ったら

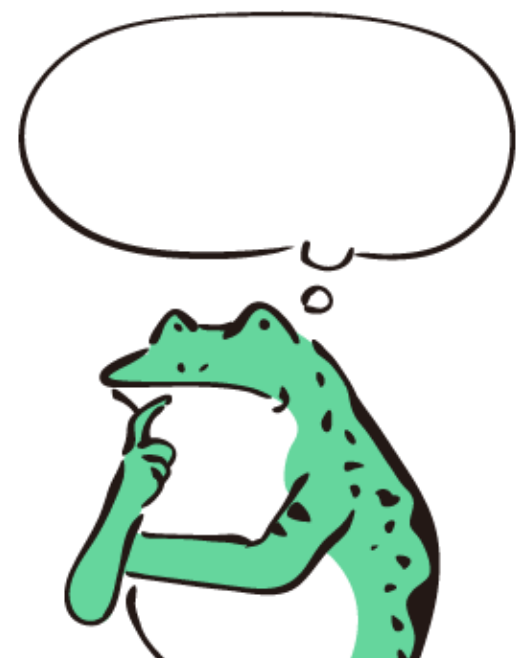
○まずは・・・

「つぶやきを拾うこと」

ここまでが、前回第2回協議体でみなさんと一緒に考えた内容です。思い出しましたか？

「ん？」 「おやっ？」 「あれ？」 と思ったら？

皆さんならどうしますか？



GW① 「ん？」 「おやっ？」 「あれ？」
～皆さんならどうしますか？～

- 介護予防教室に相談がある。
- サロンで相談がある。
- 区長、民生委員、婦人会、団体、隣近所・・・等

上記の団体から話が上がった時には地域包括支援センター、又は健康増進課に連絡がいく流れが出来ている。

GW① 「ん？」 「おやっ？」 「あれ？」 ～皆さんならどうしますか？～

- 体調がどうなのか。精神的な部分はどうなのか。
- 本人よりもかかわっている人にどうなのかを確認。
- かかわっている人に本人と話をしてもらって状態を把握する。
- ゆるやかに見守っている環境づくりが必要なのではないかと思う。

GW① 「ん？」 「おやっ？」 「あれ？」 ～皆さんならどうしますか？～

- 一人暮らしなのか。家族構成により違いあり。
- 家族がいる場合
- 家族に状況を聞く事が大切。誰が聞くのか。近所の人、サークル仲間等の友人を通して確認してもらおう。
- 民生委員や区長が関わっていかないと難しい。
- 窓口は区長、民生委員がいいのではないか。
- いきなり行政、地域包括センターが訪問にいくと対象者がびっくりする。

「ん？」 「おやっ？」 「あれ？」 と思ったら？

みなさん周りではどうしてしていますか？
どうしたらいいでしょうか？



GW② 「ん？」 「おやっ？」 「あれ？」 ～一般的な人ならどうしますか？～

- 区長の役割が大きい。
- あれと思ったら、区長、民生委員に報告。一方がいく。
- あれ ⇒ 区長、民生委員 ⇒ 包括
- 家族構成、サービス利用、未利用で対応が変わる。
- 見える化をすることの必要性。
- 一人暮らし ⇒ 家族の連絡先まで知らない。
- 同居 ⇒ 区長、民生委員が家族にまずは相談、説明をする。

GW② 「ん？」 「おやっ？」 「あれ？」 ～一般的な人ならどうしますか？～

- 立場がない方は、いろいろな会合で把握？把握できるようなものがあるのか。手法があるのか。
- 誰が区長、民生委員、相談先がわからないのではないか。
- 相談先さえ分らないのではないか。
- 地域でお困りの方がいるが相談先がわからない。
- おや？あれ？を思うだろうか・・・。ハードル1
- 誰に、どこに相談したらいいのか。。ハードル2



GW② 「ん？」 「おやっ？」 「あれ？」 ～一般的な人ならどうしますか？～

- 対象者 見守りの対象者になっているか。（町、社協の訪問対象者） ※防災会長、民生委員、区長
- トラブル、事故がない限りはなかなか難しい。
- サロン活動 ⇒ 役員会
- ボランティア ⇒ 役員会
- お茶会

上記のような活動で情報共有等を行う。

その後は区長、民生委員に説明するような流れ。



つながらない・・・つながる手法

1. 啓発 ⇒ 七ヶ浜ゆるやか見守りリーフレット

2. 啓発 ⇒ 「七ヶ浜町お宝発表会」

協議体委員が考える

「つながる手法・つながりやすくなる手法」について

- **社協だより、七ヶ浜町広報、地区による会合での説明会。**
- ➡ **高齢者、障害者は気にかけるシステムが出来ている。長い放置はなくなってきている。若い世代がこぼれがち。見守りが出来ていない。。。**
- **リーフレット等、皆が目を引くようなものに！**

※若い人の視点

協議体委員が考える

「つながる手法・つながりやすくなり手法」について

- **区長、民生委員に負担が多い。やってる人、本当にそう思っている？**
- **区長、民生委員は信頼がある。**
- **回覧板、ポストイン。➡ ×**
- **回覧板は一言声をかけてから！！**
- **組長／班長に地区の人に対して、情報収集。**
- **➡ 組長／班長も巻き込んでいこう！**

協議体委員が考える

「つながる手法・つながりやすくなり手法」について

- **広報活動は必須！！**
- **住民から誰に相談していいのか？まずはここを解決！**
- **相談窓口はどこなのか？**
- **トラブル、問題ごとは区長、民生委員 ⇒ ×**

誰につなぐ？どこにつなぐ？



誰につなぐ？どこにつなぐ？



ゆるやかな見守りの中でのつなぎ先は？

対象者の状況によっては様々なつなぎ先があるかと思います。

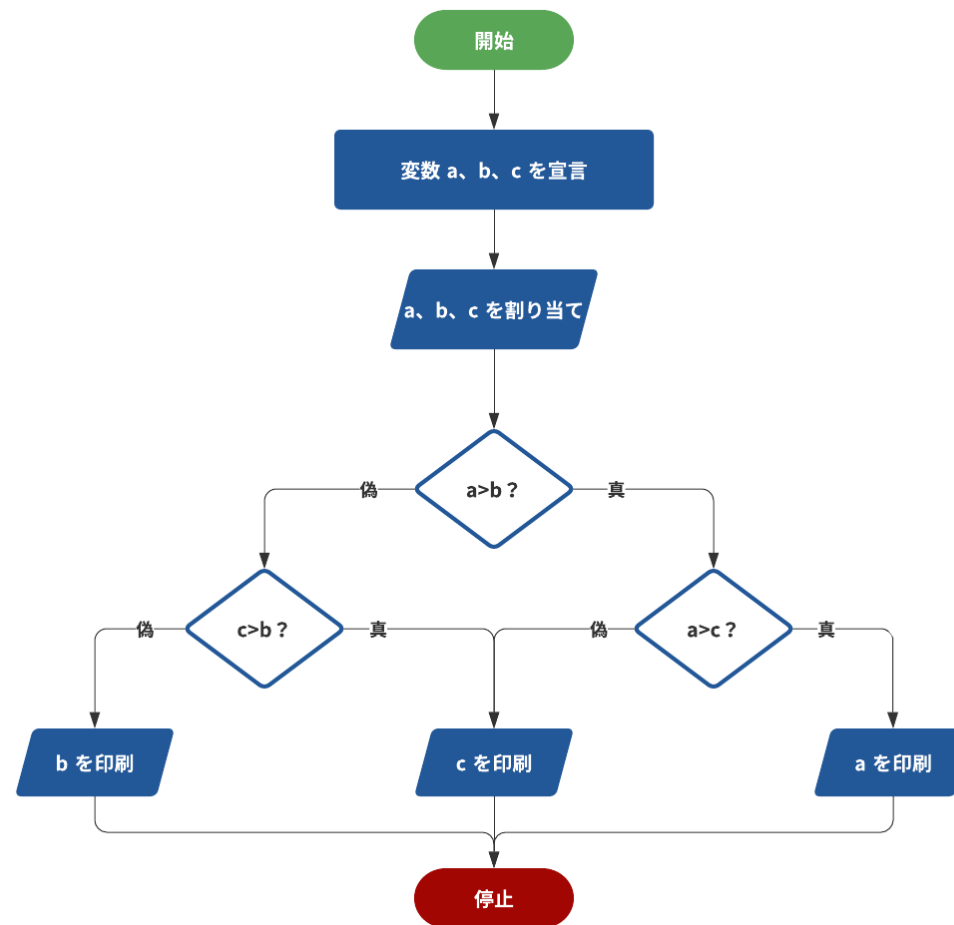
つなぎ先はどこなのかを整理してあげるといいと思います。



ゆるやかな見守りの中でのつなぎ先は？

ある程度のつなぎ先をリーフレットの中に掲載する、しない等についても今後、協議体で話し合えるといいのではないのでしょうか？

例) フローチャート 等



なかなか、ゆるやかな見守りと言っても町民はイメージし辛いと思います。

そこで、今年度のお宝発表会では、ゆるやかな見守りを実施してる地区/団体をピックアップして紹介していただろうでしょうか？

〔生活支援コーディネーター案〕

**○被災地区) 被災地区見守り連絡会 (ゆるやか見守り+情報共有)
→ 社会福祉協議会職員からの発表ではどうか？**

